

インストールマニュアル

昇華型再転写プリンタ CX-330

プリンタソフトウェア



動作環境

ソフトウェアは以下の環境で動作します。

- Microsoft® Windows® 8 32bit/64bit 日本語版
- Microsoft® Windows® 7（初版、Service Pack 1） 32bit/64bit日本語版
- Microsoft® Windows Vista™（Service Pack 1/2） 32bit日本語版
- Microsoft® Windows® XP（Service Pack 2/3） 32bit日本語版
- Microsoft® Windows® 2000 Professional（Service Pack 4） 32bit日本語版

ソフトウェアの使用許諾について

ソフトウェアのご使用にはソフトウェア使用許諾契約書への同意が必要です。ご使用前に、別冊「CX-330 取扱説明書」の巻末にある“ソフトウェア使用許諾契約書”を必ずお読みください。

2014 年 2 月 第 5 版

目次

インストーラ（自動実行プログラム）.....	3
目的別の操作ガイド.....	5
インストール	7
USB 接続・プリンタドライバのインストール.....	7
Ethernet(LAN)接続・プリンタドライバのインストール	13
色変換データのインストール.....	17
ステータスモニタのインストール	18
USB ドライバのインストール.....	20
プリンタドライバのインストール: ネットワーク共有	25
アンインストール.....	29
USB 接続・プリンタドライバの削除	29
USB 接続・プリンタドライバの更新	30
Ethernet(LAN)接続・プリンタドライバの削除	31
Ethernet(LAN)接続・プリンタドライバの更新	32
色変換データの削除	33
色変換データの更新	33
ステータスモニタの削除.....	34
ステータスモニタの更新	34
IP Sec の準備	35
IP Sec の設定の流れ.....	35
事前共有キーのファイル	36
プリンタ用の証明書ファイル	37
認証機関の証明書ファイル	38

本書についてのご注意

- (1) 本書の内容を無断で転載して使用することは固くお断りいたします。
- (2) 本書の内容またはプリンタの仕様および外観は予告なく変更することがあります。
- (3) 本書で使用しているイラストと本体の形状が若干異なる場合があります。
- (4) MicrosoftおよびWindowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。Microsoft® Windows® 8 operating system 日本語版、Microsoft® Windows® 7 operating system 日本語版、Microsoft® Windows Vista™ operating system 日本語版、Microsoft® Windows® XP operating system 日本語版、Microsoft® Windows® 2000 operating system 日本語版の表記について本書中では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、Windows® 8、Windows® 7、Windows Vista™、Windows® XP、Windows® 2000 と表記しています。
- (5) Microsoft Corporationのガイドラインに従って画面写真を使用しています。
- (6) This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (<http://www.openssl.org/>)
This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com).
This product includes software written by Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com).

インストーラ

インストーラ（自動実行プログラム）

概要

インストーラ（自動実行プログラム）を用いると、プリンタのソフトウェアを簡単にインストールでき、また、電子マニュアルが収録されているフォルダを簡単に開くことができます。

インストーラは、Windows® の言語設定に合わせて、各プログラムをインストールします。プログラムの言語を変更したい場合は、言語選択のプルダウンメニューを使用してください。（後述）

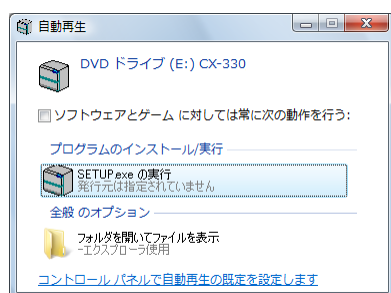
動作環境

ソフトウェアは以下の環境で動作します。

- Microsoft® Windows® 8 32bit/64bit 日本語版
- Microsoft® Windows® 7
（初版、Service Pack 1）32bit/64bit 日本語版
- Microsoft® Windows Vista™
（Service Pack 1/2）32bit 日本語版
- Microsoft® Windows® XP
（Service Pack 2/3）32bit 日本語版
- Microsoft® Windows® 2000 Professional
（Service Pack 4）32bit 日本語版

注意

ソフトウェアをインストール／アンインストールする場合は、管理者権限のあるユーザ（Administratorsグループ）でログオンしてください。

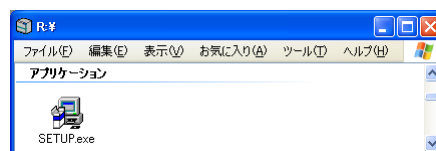


操作方法

注意

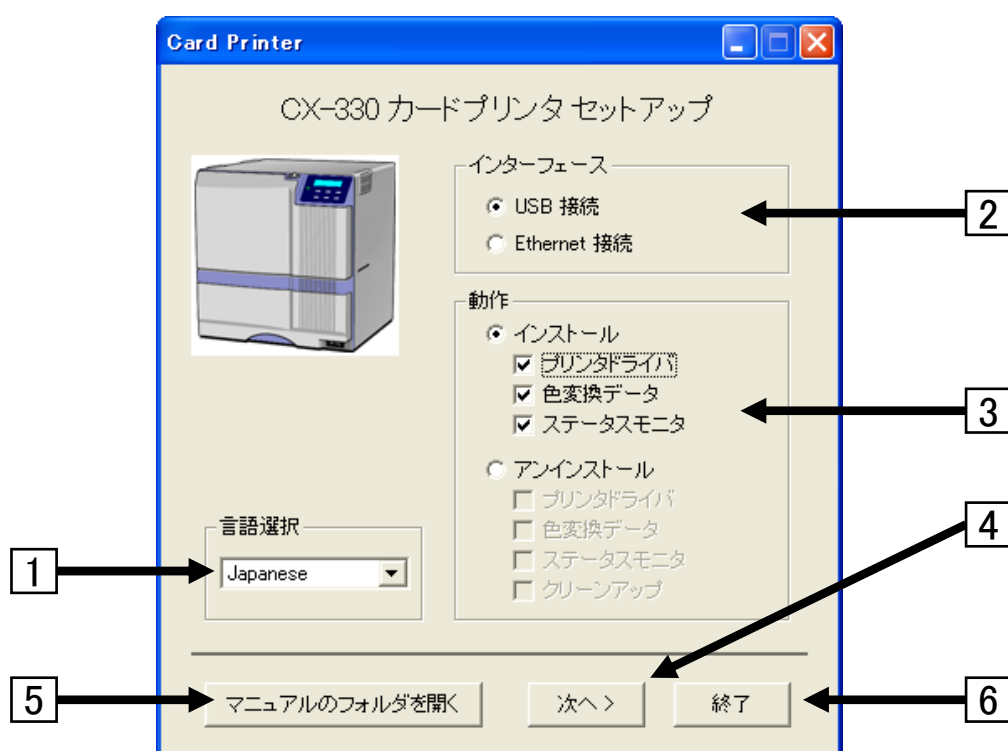
コンピュータ環境の影響により、このマニュアルの一部の図が表示されないことがあります。その場合は、その手順をスキップしてください。

1. 指示があるまで、プリンタを USB や Ethernet (LAN)に接続したり、プリンタの電源を入れたりしないでください。
2. Windows® を起動し、付属の CD-ROM をコンピュータにセットします。
3. コンピュータの CD-ROM ドライブが自動再生の場合は、インストーラが自動的に実行されます。インストーラが自動的に実行されない場合は、CD-ROM フォルダの「SETUP.exe」をダブルクリックします。



4. 左下の「自動再生」の画面が表示されたら、[SETUP.exe の実行] ボタンをクリックします。
(Windows® 8 / Windows® 7 / Windows Vista™ の場合)
5. 「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたら、[はい] または [許可] ボタンをクリックします。
(Windows® 8 / Windows® 7 / Windows Vista™ の場合)
6. 次の画面が表示されます。

インストラ (つづき)



ステップ	説明
1	使用する言語をプルダウンメニューから選びます。 ① 「Japanese」を選択すると、日本語版プログラムに切替わります。 ② 「English」を選択すると、英語版プログラムに切替わります。
2	プリンタの接続インターフェースを選びます。 ① プリンタをUSBで接続する場合は、「USB接続」をクリックします。 ② プリンタをEthernet(LAN)で接続する場合は、「Ethernet接続」をクリックします。
3	プログラムの動作を選びます。 ① インストールする場合は「インストール」をクリックし、プリンタドライバ、色変換データまたはステータスマニタをチェックします。 ② アンインストールする場合は「アンインストール」をクリックし、プリンタドライバ、色変換データまたはステータスマニタをチェックします。
4	インストール、または、アンインストールを開始します。 ① USB接続の場合は、プリンタドライバ(USBドライバを含む)、色変換データ、ステータスマニタの順番でインストールします。 ② Ethernet接続の場合は、ステータスマニタ、プリンタドライバ、色変換データの順番でインストールします ③ アンインストールは、プリンタドライバ、色変換データ、ステータスマニタの順番でアンインストールします

(つづく)

インストーラ (つづき)

(つづき)

ステップ	説明
5	電子マニュアルが収録されているフォルダを開きます。
6	このインストーラ(自動実行プログラム)を終了します。

注意

ステータスモニタは、USB 接続と Ethernet 接続のプリンタで共通に使用します。ステータスモニタは、1 台のコンピュータに 1 回のみインストールしてください。

プリンタドライバをアンインストール後、ステータスモニタを引き続き使用する場合は、ステータスモニタを更新してください。

目的別の操作ガイド

目的	インストーラの選択肢			次に 参照する ページ
	インタフェース	動作		
USB接続で印刷する	USB接続	インストール	プリンタドライバ	7ページ
			色変換データ	17ページ
			ステータスモニタ	18ページ
Ethernet(LAN)接続で印刷する	Ethernet接続	インストール	ステータスモニタ	18ページ
			プリンタドライバ	13ページ
			色変換データ	17ページ
同じプリンタを、USB 接続と Ethernet (LAN)接続で印刷する	USB接続	インストール	プリンタドライバ	7ページ
			色変換データ	17ページ
			ステータスモニタ	18ページ
	Ethernet接続	インストール	プリンタドライバ	13ページ
インストール済のUSB接続のプリンタを、ネットワーク共有して印刷する。	Windows®の機能で、ネットワーク共有します			25ページ
Ethernet(LAN)接続のプリンタを監視する	Ethernet接続	インストール	ステータスモニタ	18ページ
● USB接続で、プリンタの「ネットワーク設定」や「セキュリティの設定」をする ● IP Secで暗号化して印刷する	Windows®の機能で、USBドライバをインストールします			20ページ
	USB接続	インストール	ステータスモニタ	18ページ
	ステータスモニタを用いて、プリンタを設定します			35ページ
	Ethernet接続	インストール	プリンタドライバ	13ページ
USB接続のプリンタを削除する	USB接続	アンインストール	プリンタドライバ	29ページ
Ethernet(LAN)接続のプリンタを削除する	Ethernet接続	アンインストール	プリンタドライバ	31ページ

(つづく)

インストーラ (つづき)

(つづき)

目的	インストーラの選択肢			次に 参照する ページ
	インタフェース	動作		
色変換データを削除する	USB接続	アンインストール	色変換データ	33ページ
ステータスマニタを削除する	USB接続	アンインストール	ステータスマニタ	34ページ

インストール

USB 接続・プリンタドライバのインストール

1. インストーラの指示があるまで、プリンタを USB に接続したり、プリンタの電源を入れたりしないでください。

注意

プリンタを USB ハブ経由で接続する場合は、USB ハブが動作可能な状態にしてください。
この時点では、プリンタを USB ハブに接続しないでください。

2. Windows® を起動し、付属の CD-ROM をコンピュータにセットします。

注意

インストールには、管理者権限が必要です。

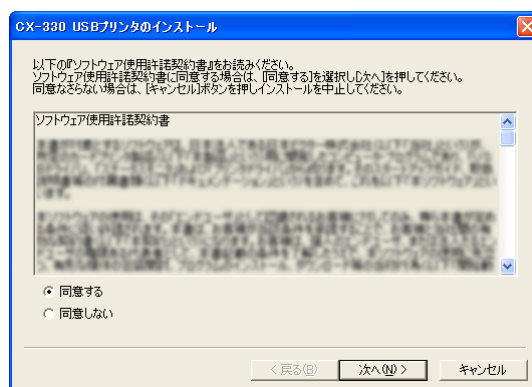
3. CD-ROM の自動実行プログラム「SETUP.exe」を使用しない場合は、CD-ROM の以下のファイルをダブルクリックし、プリンタドライバのインストーラを起動します。

「Japanese¥USB_Soft¥install.exe」

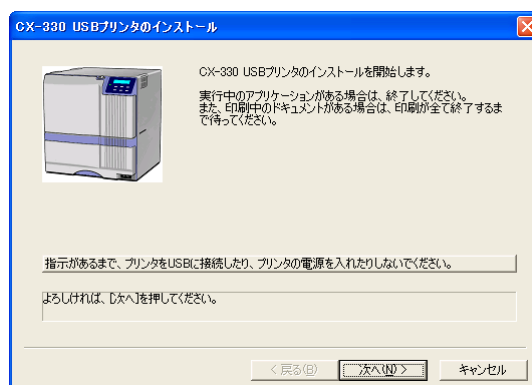
メモ

自動実行プログラム「SETUP.exe」を使用する場合は、「インストーラ(自動実行プログラム)」の章を参照してください。自動実行プログラムから、プリンタドライバのインストーラは起動できます。

4. 下の画面が表示されたら、この中の「ソフトウェア使用許諾契約書」をお読みください。
ソフトウェア使用許諾契約書に同意する場合は、[同意する]を選択し[次へ]ボタンをクリックしてください。
同意しない場合は、[キャンセル]ボタンをクリックしインストールを中止してください。



5. 下の画面が表示されたら内容を確認し、[次へ]ボタンをクリックします。



注意

実行中のアプリケーションがある場合は、終了してください。また、印刷中のドキュメントがある場合は、印刷が全て終了するまで待ってください。

インストール (つづき)

6. 下の画面が表示されたら、

- ① 下記の表を参考に[プリンタモデル]を選択して、
- ② [プリンタの名前]を入力して、
- ③ 必要に応じて[通常使うプリンタに設定する]を選択して、
- ④ [次へ]ボタンをクリックします。



プリンタの ユニット番号	プリンタモデルの 選択肢	USB デバイス名
1 (出荷設定)	CX-330 U1	CX-330 U1
2	CX-330 U2	CX-330 U2
3	CX-330 U3	CX-330 U3
4	CX-330 U4	CX-330 U4
5	CX-330 U5	CX-330 U5
6	CX-330 U6	CX-330 U6
7	CX-330 U7	CX-330 U7

注意

プリンタのユニット番号に合わせて、プリンタモデルを選択してください。正しい組合せでない場合、インストールが成功しない可能性があります。

メモ

プリンタのユニット番号については、別冊「CX-330 取扱説明書」の「ユニット番号設定モード」の項を参照してください。

7. 下の画面が表示されたら、

- ① プリンタを共有する場合は[共有名]を入力して、
- ② [次へ]ボタンをクリックします。



メモ

プリンタの共有は、インストール後でも設定できます。

8. 下の画面が表示されたら、

- ① [新しいポートを作成]から「CX-330U Port」を選択して、
- ② [次へ]ボタンをクリックします。



インストール (つづき)

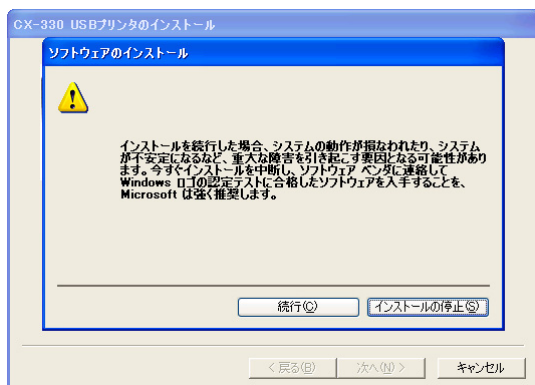
9. 下の画面が表示されたら、プリンタのインストール情報を確認してください。[完了]ボタンをクリックすると、インストールを開始します。



メモ

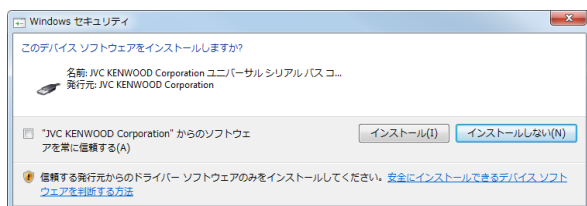
設定を変更する場合は、[戻る]ボタンをクリックします。

10. 下の画面が表示されたら、[続行]ボタンをクリックします。(Windows® XPの場合)



下の画面が表示されたら、[インストール]をクリックします。

(Windows® 8 / Windows® 7 / Windows Vista™の場合)



メモ

他の手順で同様に表示されたら、[インストール]をクリックします。

11. 下の画面が表示されたら、

① コンピュータとプリンタを USB ケーブルで接続し、

② プリンタの電源を入れます。

プリンタが検出されると、自動的にインストールが進行します。



注意

接続方法が正しくない場合は、プリンタを検出できないため、以降の画面は表示されません。

メモ

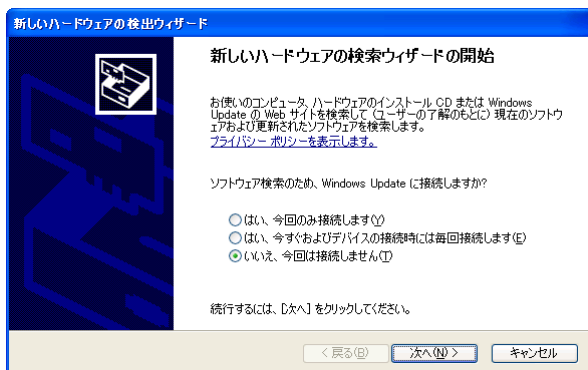
Windows® 8 / Windows® 7 / Windows Vista™の場合は、次は16. になります。

インストール (つづき)

12. 下の画面が表示されたら、

- ① [いいえ、今回は接続しません]を選択して、
- ② [次へ]ボタンをクリックします。

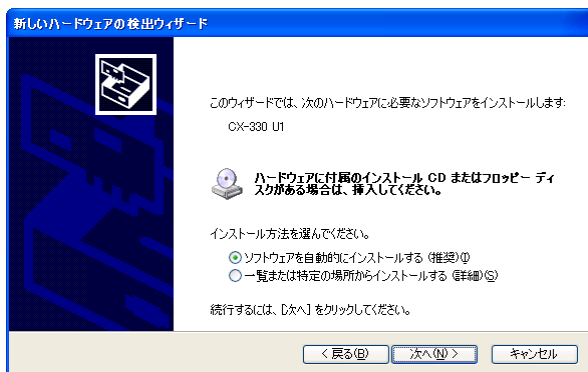
(Windows® XP)



13. 下の画面が表示されたら、

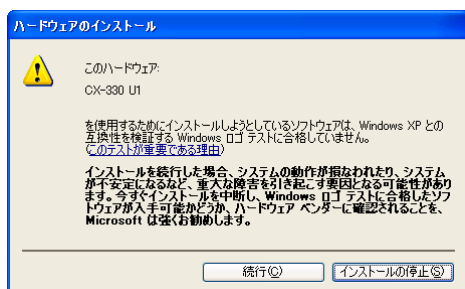
- ① [ソフトウェアを自動的にインストールする]を選択して、
- ② [次へ]ボタンをクリックします。

(Windows® XPのみ)



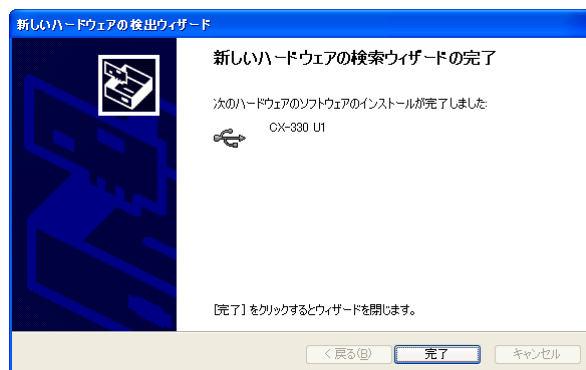
14. 下の画面が表示されたら、[続行]ボタンをク

リックします。(Windows® XPのみ)



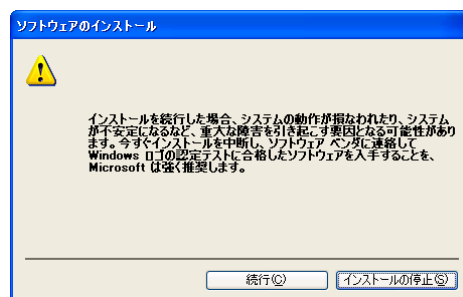
15. 下の画面が表示されたら、[完了]ボタンをク

リックします。(Windows® XPのみ)



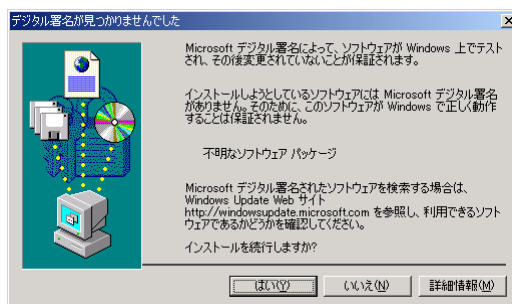
16. 下の画面が表示されたら、[続行]ボタンをク

リックします。(Windows® XPの場合)



下の画面が表示されたら、[はい]ボタンをクリッ

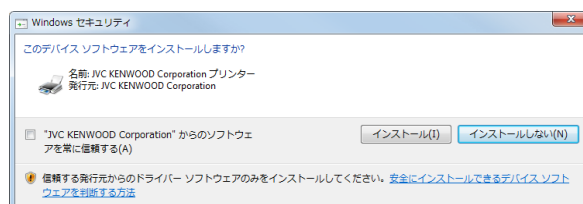
クします。(Windows® 2000 の場合)



下の画面が表示されたら、[インストール]ボタン

をクリックします。(Windows® 8 / Windows® 7 /

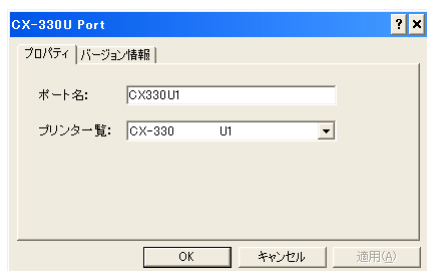
Windows Vista™の場合)



インストール (つづき)

17. 下の画面が表示されたら、

- ① [プロパティ]タブを選択して、
- ② 6項を参考にして USB デバイス名と一致するプリンタを[プリンター一覧]で選択して、
- ③ [ポート名]にポート名を入力して、
- ④ [OK]ボタンをクリックします。



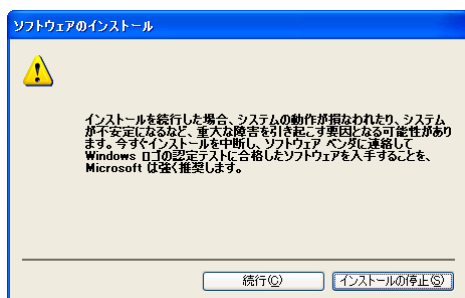
注意

[プリンター一覧]に「未接続です」が表示された場合、USB の接続が正しくありません。一旦インストールを済ませた後、再インストールしてください。

メモ

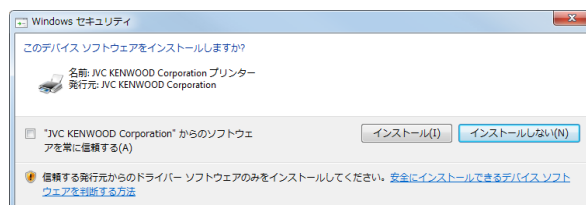
[プリンター一覧]に「未選択です」が表示された場合、プルダウンメニューから、インストール中のプリンタのユニット番号と一致する項目を選択してください。

18. 下の画面が表示されたら、[続行]ボタンをクリックします。(Windows® XPの場合)

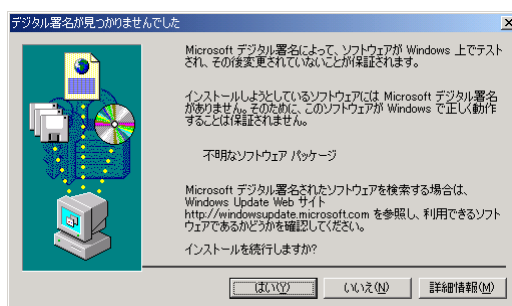


下の画面が表示されたら、[インストール]をクリックします。

(Windows® 8 / Windows® 7 / Windows Vista™ の場合)



下の画面が表示されたら、[はい]ボタンをクリックします。(Windows® 2000 の場合)



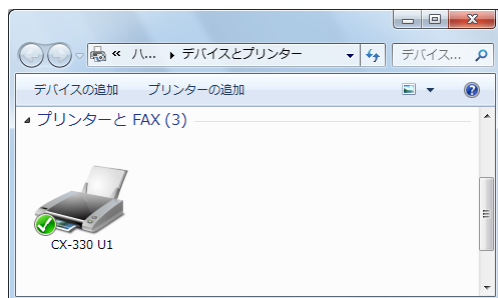
19. 下の画面が表示されたら、[完了]ボタンをクリックすると、このプログラムは終了します。



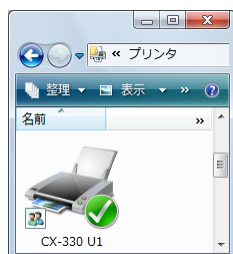
インストール (つづき)

20. [コントロール パネル]の[デバイスとプリンター]または[プリンター]を開き、プリンターが追加されていることを確認します。

Windows® 8 / Windows® 7 の例



Windows Vista™ の例



Windows® XP の例



プリンタドライバのインストールは、完了しました。

注意

プリンタを削除する場合は、Windows® を再起動した後「プリンタドライバの削除」を実施してください。

インストール (つづき)

Ethernet 接続(LAN)・プリンタドライバのインストール

1. プリンタを以下の手順で、準備します。

- ① プリンタを USB や Ethernet(LAN)に接続しないでください。
- ② プリンタの電源を入れ、IP アドレス等を設定してください。
- ③ プリンタの電源を切ってください。
- ④ コンピュータとプリンタを LAN ケーブルで接続し、プリンタの電源を入れます。

注意

プリンタを LAN ハブ経由で接続する場合は、LAN ハブが動作可能な状態にしてください。

メモ

プリンタの IP アドレス等については、別冊「CX-330 取扱説明書」の「NETWORK の設定」の項を参照してください。

2. Windows® を起動し、付属の CD-ROM をコンピュータにセットします。

注意

インストールには、管理者権限が必要です。

3. CD-ROM の自動実行プログラム「SETUP.exe」を使用しない場合は、CD-ROM の以下のファイルをダブルクリックし、プリンタドライバのインストーラを起動します。

「Japanese¥LAN_Soft¥install.exe」

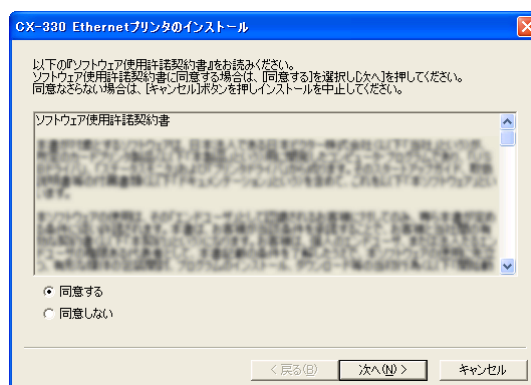
メモ

自動実行プログラム「SETUP.exe」を使用する場合は、「インストーラ(自動実行プログラム)」の章を参照してください。自動実行プログラムから、プリンタドライバのインストーラは起動できます。

4. 下の画面が表示されたら、この中の「ソフトウェア使用許諾契約書」をお読みください。

ソフトウェア使用許諾契約書に同意する場合は、[同意する]を選択し[次へ]ボタンをクリックしてください。

同意しない場合は、[キャンセル]ボタンをクリックしインストールを中止してください。



5. 下の画面が表示されたら内容を確認し、[次へ]ボタンをクリックします。



注意

実行中のアプリケーションがある場合は、終了してください。また、印刷中のドキュメントがある場合は、印刷が全て終了するまで待ってください。

インストール (つづき)

6. 下の画面が表示されたら、

- ① [プリンタモデル]を選択し、
- ② [プリンタの名前]を入力して、
- ③ 必要に応じて[通常使うプリンタに設定する]を選択して、
- ④ [次へ]ボタンをクリックします。



7. 下の画面が表示されたら、

- ① プリンタを共有する場合は[共有名]を入力して、
- ② [次へ]ボタンをクリックします。



メモ

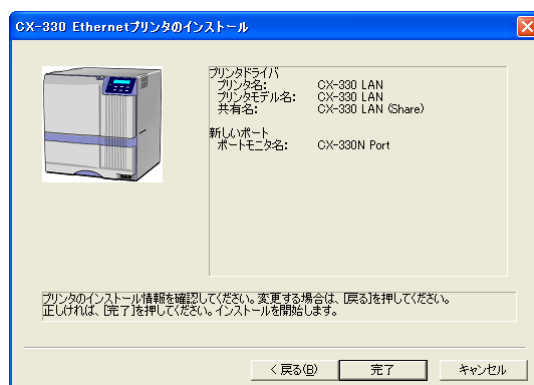
プリンタの共有は、インストール後でも設定できます。

8. 下の画面が表示されたら、

- ① [新しいポートを作成]から「CX-330N Port」を選択して、
- ② [次へ]ボタンをクリックします。



9. 下の画面が表示されたら、プリンタのインストール情報を確認してください。[完了]ボタンをクリックすると、インストールを開始します。

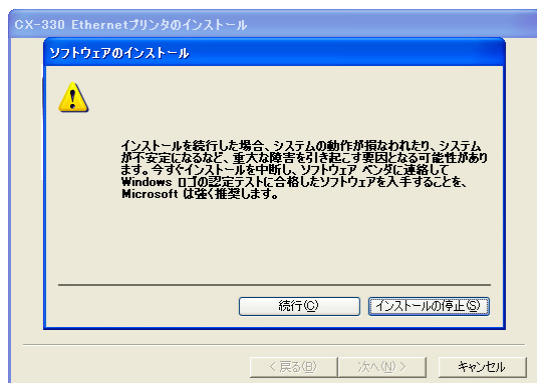


メモ

設定を変更する場合は、[戻る]ボタンをクリックします。

インストール (つづき)

10. 下の画面が表示されたら、[続行]ボタンをクリックします。(Windows® XPのみ)

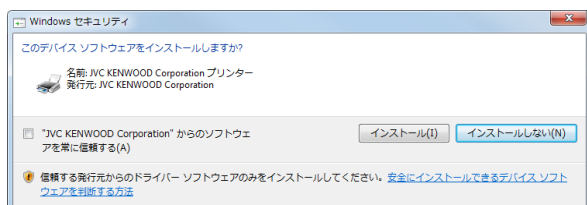


- 11~15.

自動的にインストールが進行します。

下の画面が表示されたら、[インストール]をクリックします。

(Windows® 8 / Windows® 7 / Windows Vista™の場合)



メモ

他の手順で同様に表示されたら、[インストール]をクリックします。

16. 下の画面が表示されたら、[アクセスを許可する]または[ブロックを解除する]をクリックします。

(Windows® XPの場合)



(Windows® 8 / Windows® 7 / Windows Vista™の場合)



注意

[キャンセル]または[ブロックする]をクリックすると、正常に動作しなくなります。

17. 下の画面が表示されたら、

- ① [プロパティ]タブを選択して、
- ② [プリンター一覧]でプリンタを選択して、
- ③ [ポート名]にポート名を入力して、
- ④ [OK]ボタンをクリックします。



注意

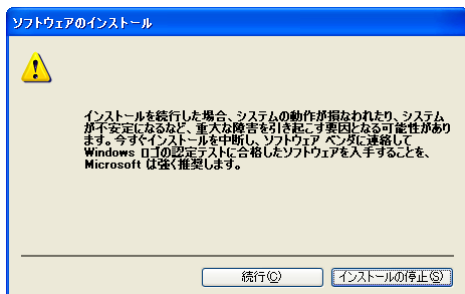
[プリンター一覧]に「未接続です」が表示された場合、プリンタがEthernet(LAN)に接続されていないか、プリンタの設定が正しくありません。
[検索]ボタンをクリックしてもインストール中のプリンタが見つからない場合は、一旦インストールを済ませた後、再インストールしてください。

メモ

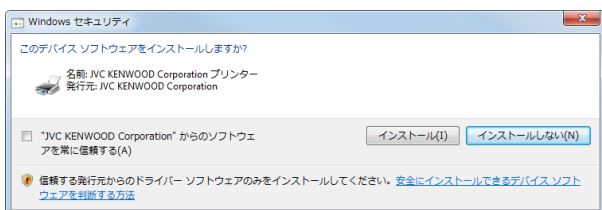
[プリンター一覧]に「未選択です」が表示された場合、プルダウンメニューから、インストール中のプリンタのIPアドレスと一致する項目を選択してください。

インストール (つづき)

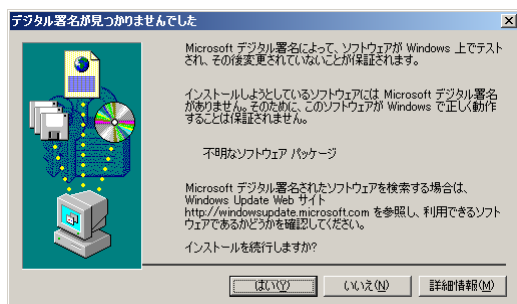
18. 下の画面が表示されたら、[続行]ボタンをクリックします。(Windows® XP の場合)



下の画面が表示されたら、[インストール]をクリックします。(Windows® 8 / Windows® 7 / Windows Vista™ の場合)



下の画面が表示されたら、[はい]ボタンをクリックします。(Windows® 2000 の場合)

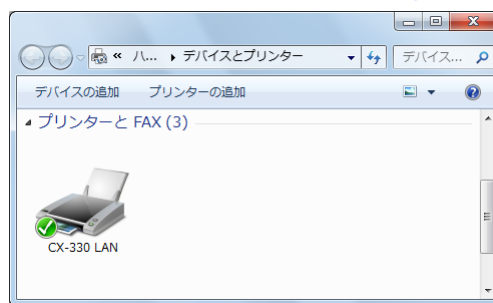


19. 下の画面が表示されたら、[完了]ボタンをクリックすると、このプログラムは終了します。

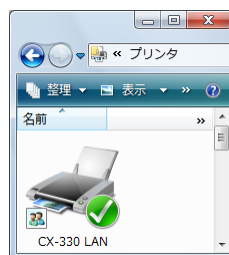


20. [コントロール パネル]の[デバイスとプリンター]または[プリンタ]を開き、プリンタが追加されていることを確認します。

Windows® 8 / Windows® 7 の例



Windows Vista™ の例



Windows® XP の例



プリンタドライバのインストールは、完了しました。

注意

プリンタを削除する場合は、Windows® を再起動した後に「プリンタドライバの削除」を実施してください。

インストール (つづき)

色変換データのインストール

1. Windows® を起動し、付属の CD-ROM をコンピュータにセットします

注意

インストールには、管理者権限が必要です。

2. CD-ROM の自動実行プログラム「SETUP.exe」を使用しない場合は、CD-ROM の以下のファイルをダブルクリックし、色変換データのインストーラを起動します。

「Common¥Data¥LUT24¥install.exe」

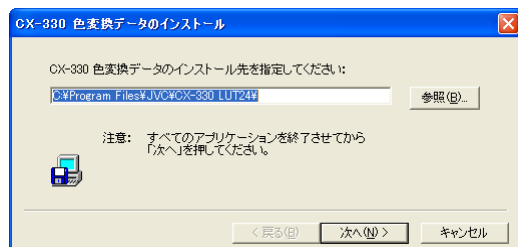


メモ

自動実行プログラム「SETUP.exe」を使用する場合は、「インストーラ(自動実行プログラム)」の章を参照してください。自動実行プログラムから、色変換データのインストーラは起動できます。

3. 下の画面が表示されたら、

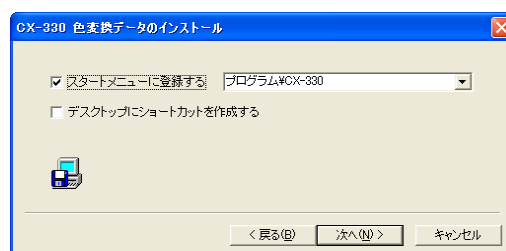
- ① インストール先を指定して、
- ② [次へ]ボタンをクリックします。



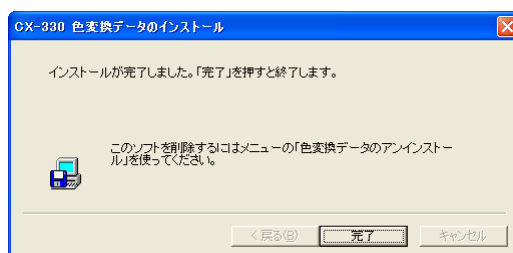
4. 次の画面が表示されたら、

- ① [スタートメニューに登録する]を選択して、
- ② 必要に応じて[デスクトップにショートカットを作成する]をチェックし、
- ③ [次へ]ボタンをクリックします。

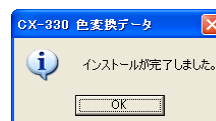
インストールを開始します。



5. 下の画面が表示されたら、[完了]ボタンをクリックします。



6. 下の画面が表示されたら、[OK]ボタンをクリックすると、このインストーラは終了します。



インストール (つづき)

ステータスマニタのインストール

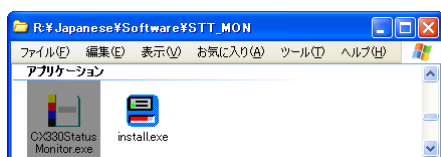
1. Windows® を起動し、付属の CD-ROM をコンピュータにセットします。

注意

インストールには、管理者権限が必要です。

2. CD-ROM の自動実行プログラム「SETUP.exe」を使用しない場合は、CD-ROM の以下のファイルをダブルクリックし、ステータスマニタのインストーラを起動します。

「Japanese¥Software¥STT_MON¥install.exe」

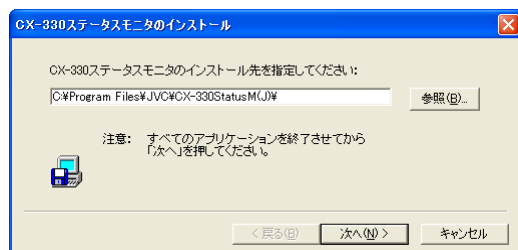


メモ

自動実行プログラム「SETUP.exe」を使用する場合は、「インストーラ(自動実行プログラム)」の章を参照してください。自動実行プログラムから、ステータスマニタのインストーラは起動できます。

3. 下の画面が表示されたら、

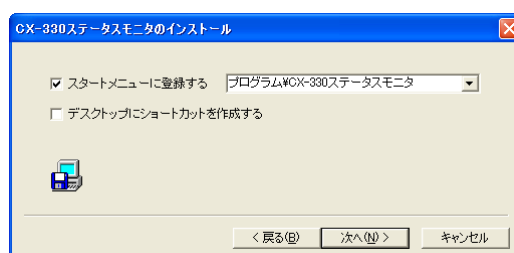
- ① インストール先を指定して、
- ② [次へ]ボタンをクリックします。



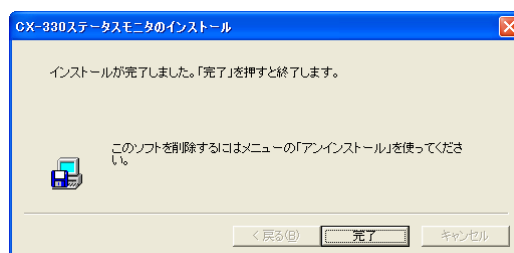
4. 次の画面が表示されたら、

- ① [スタートメニューに登録する]を選択して、
- ② 必要に応じて[デスクトップにショートカットを作成する]をチェックし、
- ③ [次へ]ボタンをクリックします。

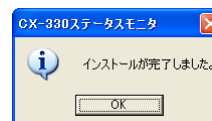
インストールを開始します。



5. 下の画面が表示されたら、[完了]ボタンをクリックします。

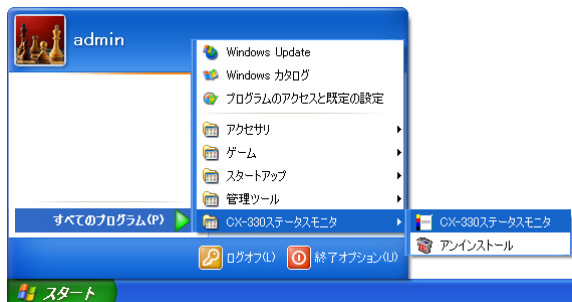


6. 下の画面が表示されたら、[OK]ボタンをクリックすると、このインストーラは終了します。



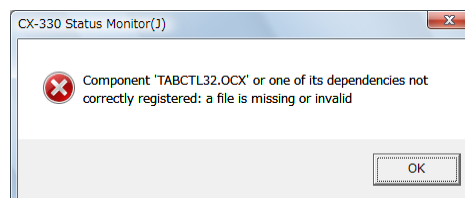
インストール (つづき)

インストールを終了すると、全ユーザ共通のスタートメニューから「CX-330 ステータスマニタ」を起動することができます。



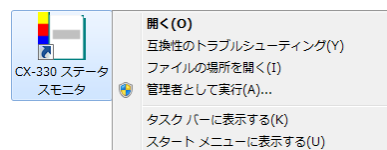
注意事項

ステータスマニタの実行を開始したとき、次のエラーが発生する場合があります。



【原因】 Windows[®] が認識できないプログラムとして、実行を禁止しました。

【対応】 「管理者として実行...」を選択し管理者権限のあるユーザとして、ステータスマニタを実行してください。以降、Windows[®] に認識されたプログラムとなり、このエラーは発生しません。



メモ

管理者権限のあるユーザでログオンした場合でも、実行時に管理者権限がないユーザとして扱われることがあります。

USB ドライバのインストール

重要

USB 接続・プリンタドライバのインストール過程で、USB ドライバはインストールされます。

ステータスモニタの[プリンタ選択]画面で[プリンタ名]以外の項目を設定したい場合のみ、USB ドライバを追加でインストールしてください。

1. 指示があるまで、プリンタを USB に接続したり、プリンタの電源を入れたりしないでください。

注意

プリンタを USB ハブ経由で接続する場合は、USB ハブが動作可能な状態にしてください。

この時点では、プリンタを USB ハブに接続しないでください。

2. Windows[®] を起動します。

3. 付属の CD-ROM をコンピュータにセットします。

(Windows[®] 8, Windows[®] 7, Windows[®] XPおよび Windows[®] 2000 の場合)

(Windows Vista[™] の場合は、この時点で CD-ROMをセットしません。)

注意

インストールには、管理者権限が必要です。

メモ

CD-ROM の自動実行プログラム「SETUP.exe」は使用しません。このプログラムを[終了]してください。

自動実行プログラム「SETUP.exe」については、「インストール(自動実行プログラム)」の章を参照してください。

4. コンピュータとプリンタを USB ケーブルで接続し、プリンタの電源を入れます。

Windows Vista[™], Windows[®] XPおよびWindows[®] 2000 の場合は、コンピュータが自動的にプリンタを検出します。

Windows[®] 8, Windows[®] 7 の場合は、自動的にプリンタを検出しませんので、「Card Printer」を「デバイス マネージャー」から手動でインストールしてください。

5. Windows[®] XPの項, Windows[®] 8 / Windows[®] 7 の項, Windows Vista[™]の項 またはWindows[®] 2000 の項に従って、USBドライバをインストールしてください。

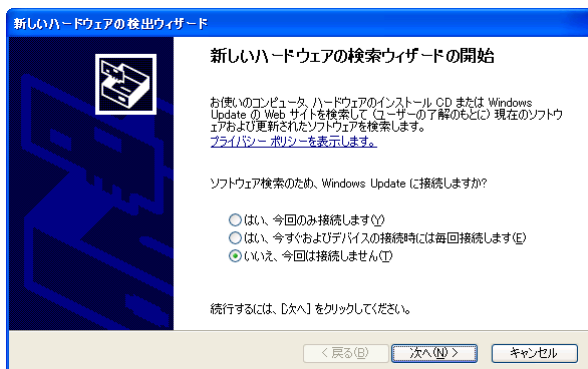
インストール (つづき)

Windows® XPの場合

1. 下の画面が表示されたら、

- ① [いいえ、今回は接続しません]を選択して、
- ② [次へ]ボタンをクリックします。

(Windows® XP)

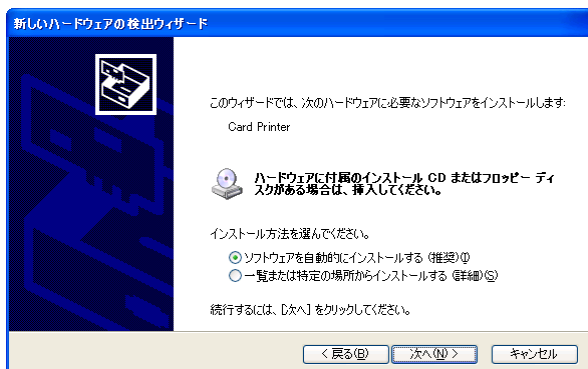


注意

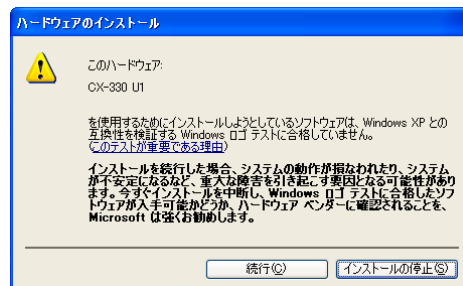
接続方法が正しくない場合は、プリンタを検出できないため、この画面は表示されません。

2. 下の画面が表示されたら、

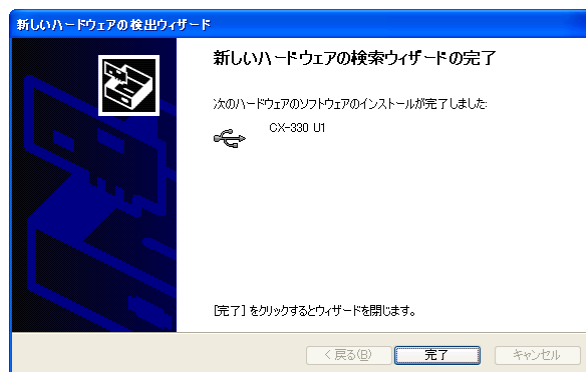
- ① [ソフトウェアを自動的にインストールする]を選択して、
- ② [次へ]ボタンをクリックします。



3. 下の画面が表示されたら、[続行]ボタンをクリックします。



4. 下の画面が表示されたら、[完了]ボタンをクリックします。

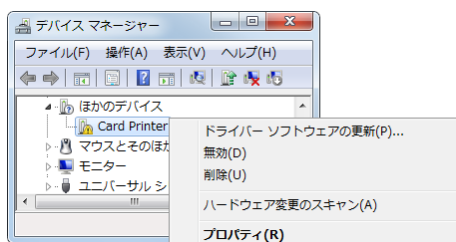


USB ドライバのインストールは、完了しました。

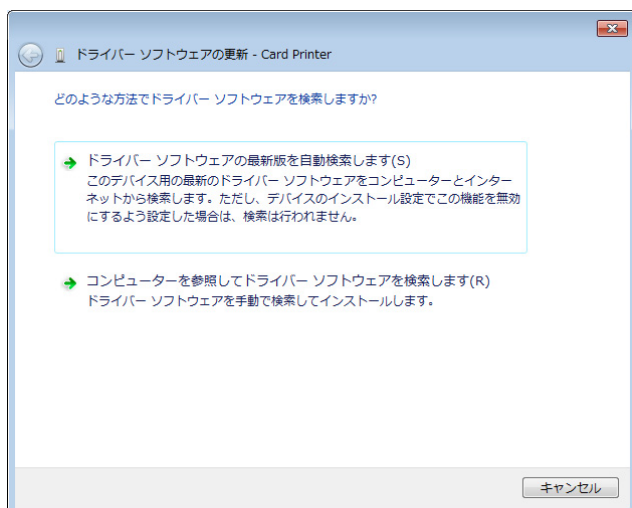
インストール (つづき)

Windows® 8 / Windows® 7 の場合

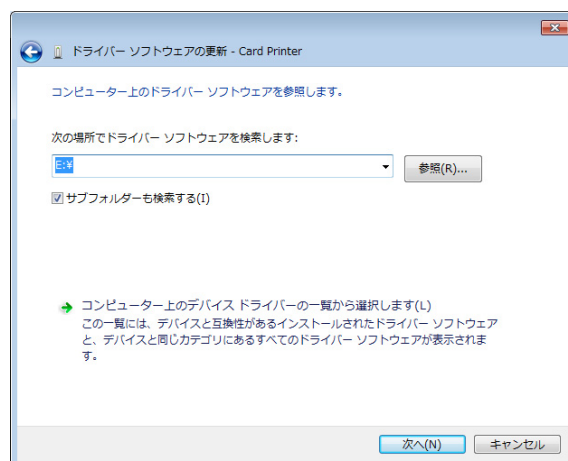
1. [コントロール パネル]の[デバイス マネージャー]を開き、[ほかのデバイス]の中に[Card Printer]が見つまっていることを確認します。
2. [Card Printer]メニューで[ドライバーソフトウェアの更新]をクリックします。



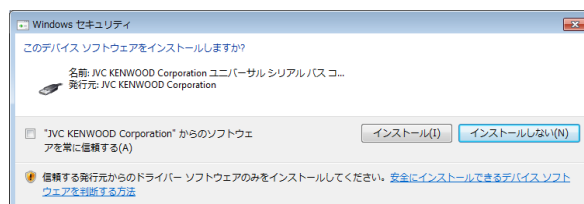
3. 下の画面が表示されたら、[コンピューターを参照してドライバーソフトウェアを検索します]をクリックします。



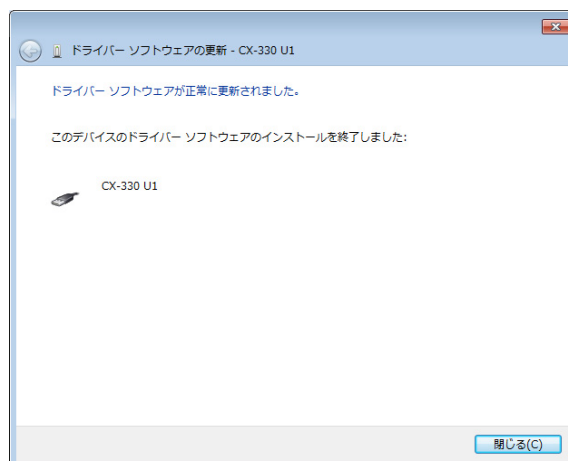
4. 次の画面が表示されたら、
 - ① [次の場所でドライバーソフトウェア検索します:]に、CD-ROMを選択して、
 - ② [サブフォルダーも検索する]をチェックし、
 - ③ [次へ]ボタンをクリックします。



5. 下の画面が表示されたら、[インストール]をクリックします。



6. 下の画面が表示されたら、[閉じる]をクリックします。

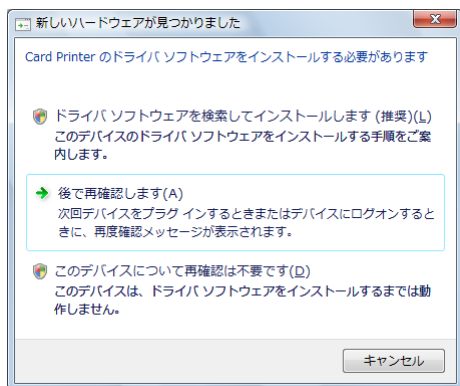


USB ドライバのインストールは、完了しました。

インストール (つづき)

Windows Vista™の場合

1. 下の画面が表示されたら、[ドライバソフトウェアを検索してインストールします(推奨)]をクリックします。

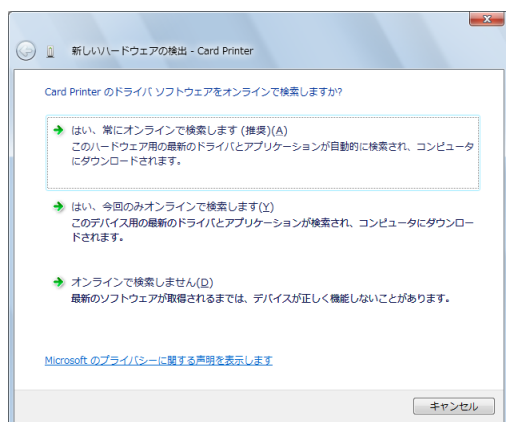


注意

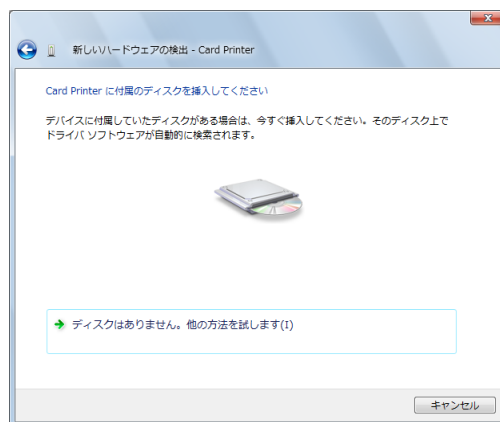
接続方法が正しくない場合は、プリンタを検出できないため、この画面は表示されません。

2. 「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたら、[続行]ボタンをクリックします。

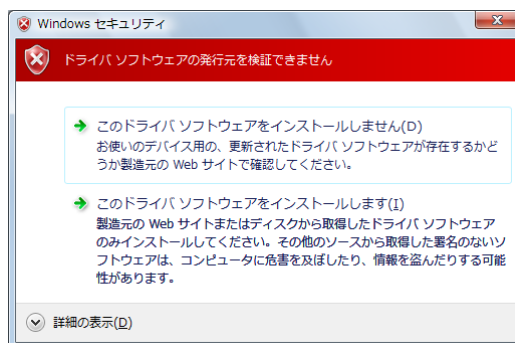
3. 下の画面が表示されたら、[オンラインで検索しません]をクリックします。



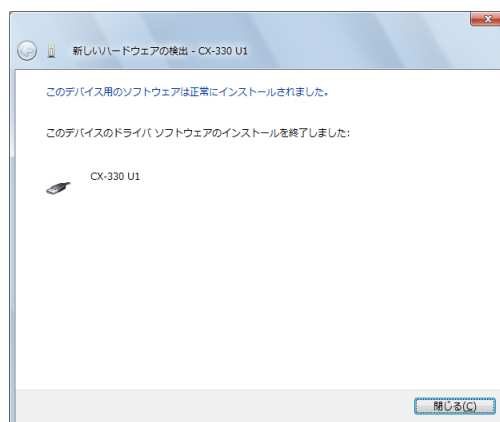
4. 下の画面が表示されたら、付属の CD-ROM をコンピュータにセットします。



5. 下の画面が表示されたら、[このドライバソフトウェアをインストールします]をクリックします。



6. 下の画面が表示されたら、[閉じる]ボタンをクリックします。

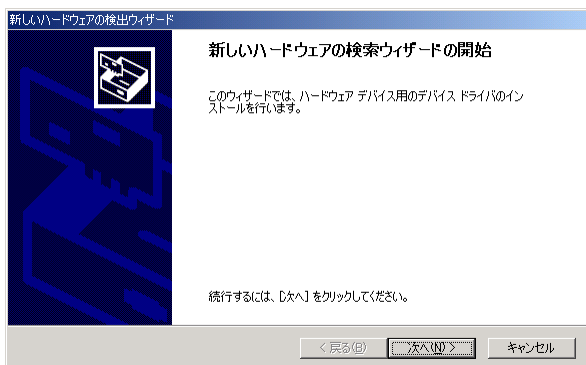


USB ドライバのインストールは、完了しました。

インストール (つづき)

Windows® 2000 の場合

1. 下の画面が表示されたら、[次へ]ボタンをクリックします。

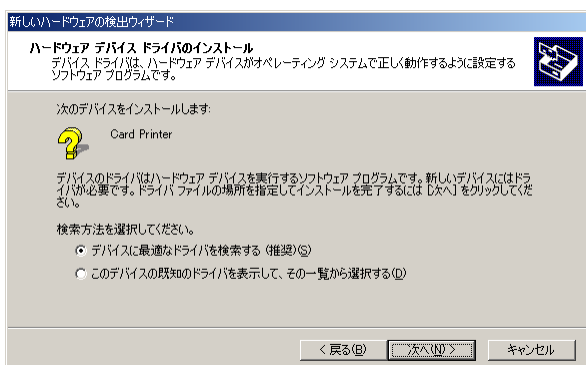


注意

接続方法が正しくない場合は、プリンタを検出できないため、この画面は表示されません。

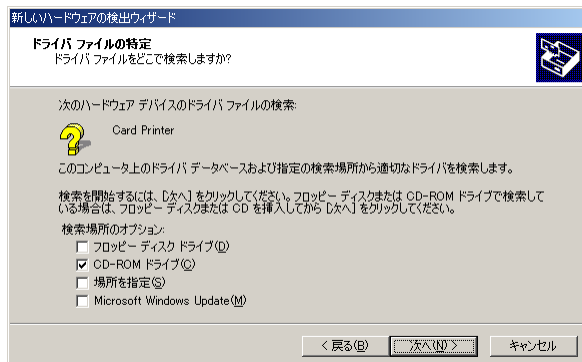
2. 下の画面が表示されたら

- ① [デバイスに最適なドライバを検索する]を選択して、
- ② [次へ]ボタンをクリックします。

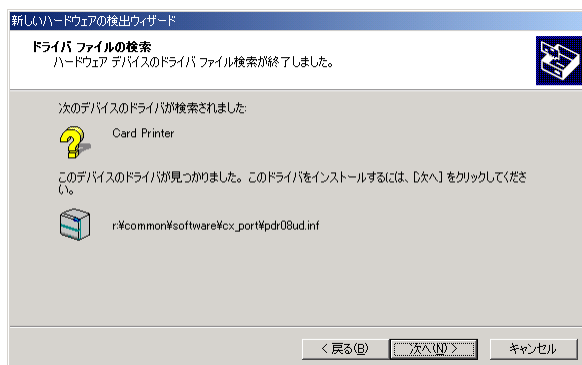


3. 下の画面が表示されたら

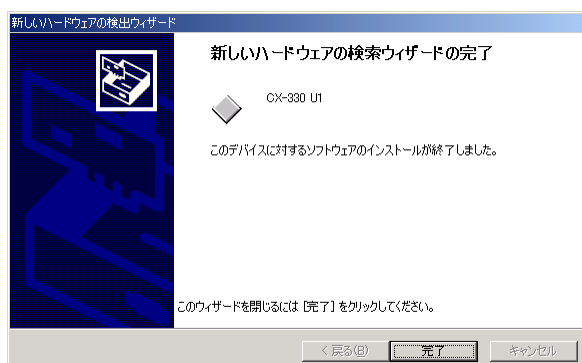
- ① [CD-ROM ドライブ]を選択して、
- ② [次へ]ボタンをクリックします。



4. 下の画面が表示されたら、[次へ]ボタンをクリックします。



5. 下の画面が表示されたら、[完了]ボタンをクリックします。



USB ドライバのインストールは、完了しました。

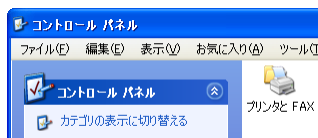
インストール (つづき)

プリンタドライバのインストール: ネットワーク共有

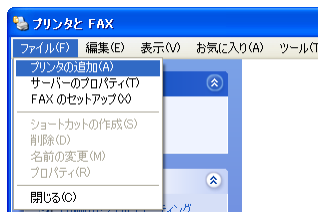
Windows® XPとWindows® 2000 の場合

1. プリンタが接続されているコンピュータへアクセス可能な事を確認します。また、プリンタが共有可能である事を確認します。

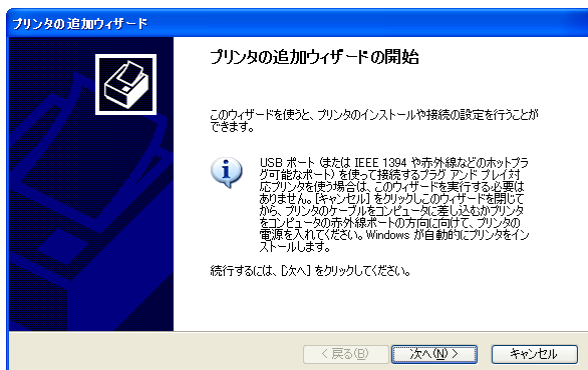
2. [コントロール パネル]を開き、[プリンタと FAX]をダブルクリックします。



3. 下の画面が表示されたら、[ファイル]メニューから、[プリンタの追加]をクリックします。

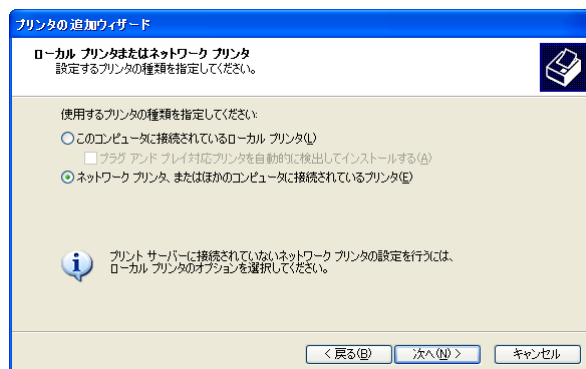


4. 下の画面が表示されたら、[次へ]ボタンをクリックします。



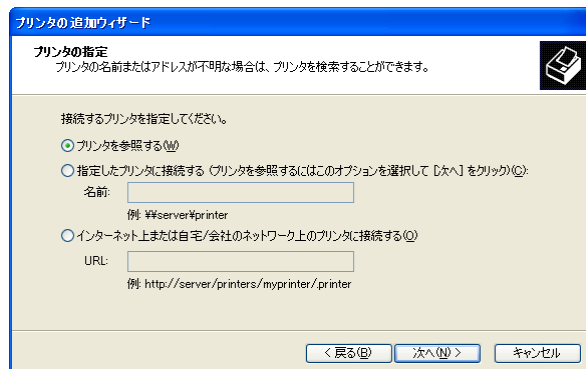
5. 下の画面が表示されたら、

- ① [ネットワーク プリンタ、またはほかのコンピュータに接続されているプリンタ]を選択して、
- ② [次へ]ボタンをクリックします。



6. 下の画面が表示されたら、

- ① [プリンタを参照する]を選択して、
- ② [次へ]ボタンをクリックします。



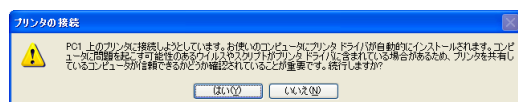
インストール (つづき)

7. 下の画面が表示されたら、

- ① [共有プリンタ]からプリンタを選択して、
- ② [次へ]ボタンをクリックします。

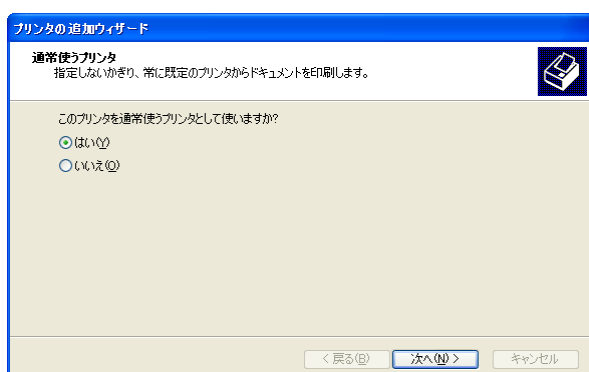


8. 下の画面が表示されたら、[はい]ボタンをクリックします。

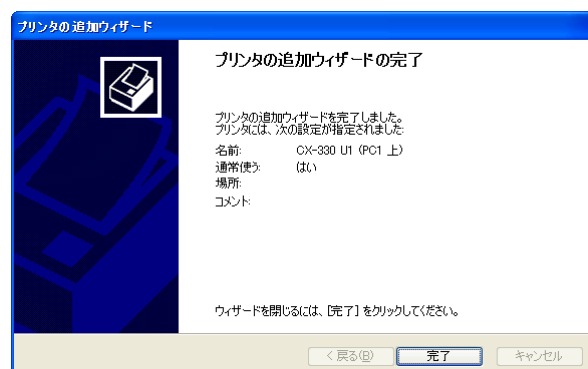


9. 下の画面が表示されたら、

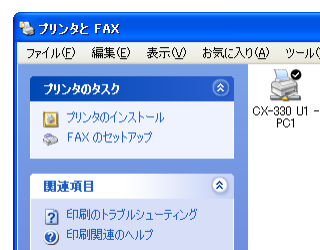
- ① 必要に応じて[はい]を選択して、
- ② [次へ]ボタンをクリックします。



10. 下の画面が表示されたら、[完了]ボタンをクリックします。



11. 下の画面が表示されたら、共有したプリンタが表示されていることを確認します。



プリンタドライバのネットワーク共有は、完了しました。

注意

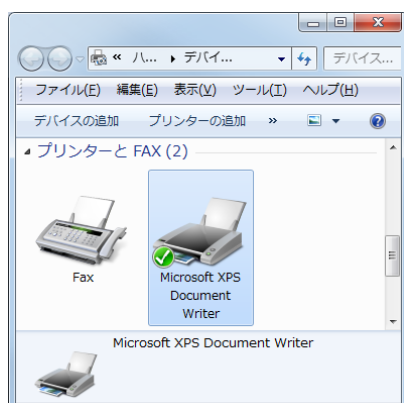
コンピュータのアクセス権限が適正でない場合、プリンタドライバのインストールが完了しても印刷できないことがあります。

ネットワーク管理者の指示に従って、アクセス権限を適正にしてください。

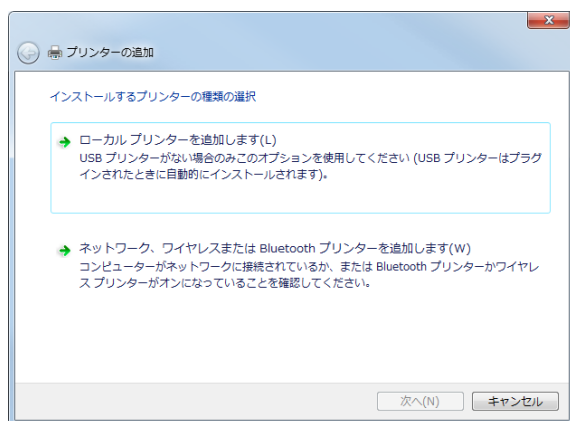
インストール (つづき)

Windows® 8 / Windows® 7 / Windows Vista™の場合

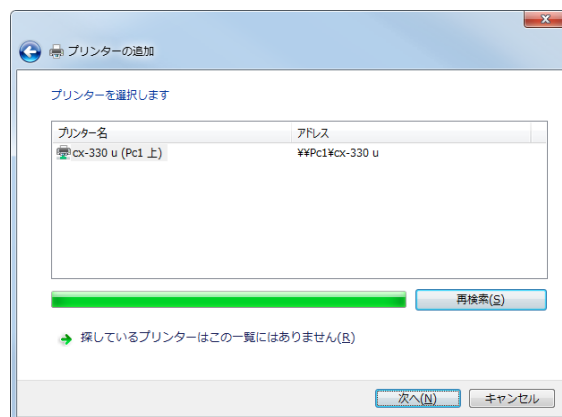
1. プリンタが接続されているコンピュータへアクセス可能な事を確認します。また、プリンタが共有可能である事を確認します。
2. [コントロール パネル]を開き、[デバイスとプリンター]または[プリンター]をダブルクリックします。
3. 下の画面が表示されたら、ツールバーの[プリンターの追加]または[プリンターのインストール]をクリックします。



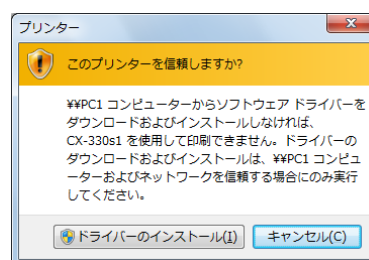
4. 下の画面が表示されたら、[ネットワーク、ワイヤレスまたは Bluetooth プリンターを追加します]をクリックします。



5. 下の画面が表示されたら、
 - ① プリンタを選択して、
 - ② [次へ]ボタンをクリックします。



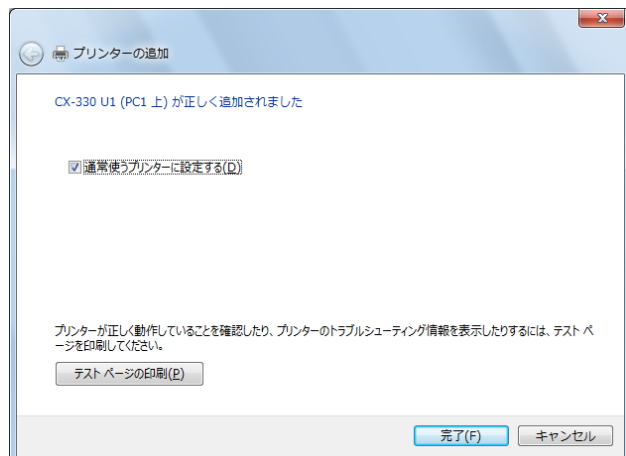
6. 下の画面が表示されたら、[ドライバーのインストール]ボタンをクリックします。



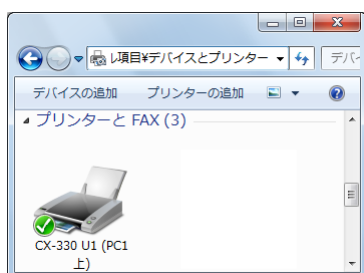
7. 「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたら、[続行]ボタンをクリックします。

インストール (つづき)

8. 下の画面が表示されたら、必要に応じて[通常使うプリンターに設定する]をチェックし、[完了]ボタンをクリックします。



9. [コントロール パネル]の[デバイスとプリンター]または[プリンタ]を開き、共有したプリンタが表示されていることを確認します。



プリンタドライバのネットワーク共有は、完了しました。

注意

コンピュータのアクセス権限が適正でない場合、プリンタドライバのインストールが完了しても印刷できないことがあります。

ネットワーク管理者の指示に従って、アクセス権限を適正にしてください。

アンインストール

USB 接続・プリンタドライバの削除

1. コンピュータとプリンタをUSB ケーブルで接続し、プリンタの電源を入れます。

注意

コンピュータから USB 接続のプリンタが認識されていることを確認してください。USB 接続が認識できない場合、USB ドライバを正しく削除できません。

2. Windows® を起動し、付属の CD-ROM をコンピュータにセットします。

注意

アンインストールには、管理者権限が必要です。

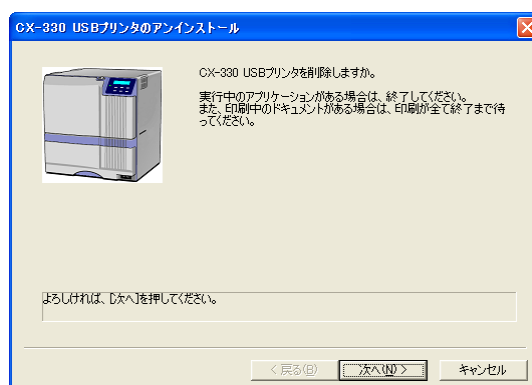
3. CD-ROM の自動実行プログラム「SETUP.exe」を使用しない場合は、CD-ROM の以下のファイルをダブルクリックし、プリンタドライバのアンインストーラを起動します。

「Japanese¥USB_Soft¥uninstall.exe」

メモ

自動実行プログラム「SETUP.exe」を使用する場合は、「インストーラ(自動実行プログラム)」の章を参照してください。自動実行プログラムから、プリンタドライバのアンインストーラは起動できます。

4. 下の画面が表示されたら、[次へ]ボタンをクリックします。



注意

実行中のアプリケーションがある場合は、終了してください。また、印刷中のドキュメントがある場合は、印刷が全て終了するまで待ってください。

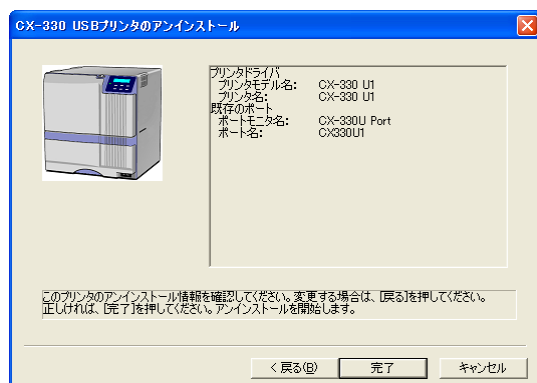
5. 下の画面が表示されたら、

- ① [プリンタモデル]からプリンタを選択して、
- ② [次へ]ボタンをクリックします。



アンインストール (つづき)

6. 下の画面が表示されたら、プリンタの情報を確認してください。[完了]ボタンをクリックすると、プリンタの削除を開始します。



注意

USB 接続・プリンタドライバは、ユニット番号ごとにアンインストーラで削除してください。

メモ

プリンタを変更する場合は、[戻る]ボタンをクリックします。

7. 下の画面が表示されたら、[完了]ボタンをクリックすると、このプログラムは終了します。



プリンタドライバの削除は、完了しました。

注意

プリンタドライバを再度インストールする場合は、Windows® を再起動した後に「プリンタドライバのインストール」を実施してください。

USB 接続・プリンタドライバの更新

プリンタドライバ(USB 接続および Ethernet 接続)を一度削除し、再びインストールしてください。

手順については、“プリンタドライバのインストール”および“プリンタドライバの削除”を参照してください。

アンインストール (つづき)

Ethernet (LAN) 接続・プリンタドライバの削除

1. コンピュータとプリンタを LAN ケーブルで接続し、プリンタの電源を入れます。

注意

プリンタに USB ケーブルを接続しないでください。

2. Windows® を起動し、付属の CD-ROM をコンピュータにセットします。

注意

アンインストールには、管理者権限が必要です。

3. CD-ROM の自動実行プログラム「SETUP.exe」を使用しない場合は、CD-ROM の以下のファイルをダブルクリックし、プリンタドライバのアンインストーラを起動します。

「Japanese¥LAN_Soft¥uninstall.exe」

メモ

自動実行プログラム「SETUP.exe」を使用する場合は、「インストーラ(自動実行プログラム)」の章を参照してください。自動実行プログラムから、プリンタドライバのアンインストーラは起動できます。

4. 下の画面が表示されたら、[次へ]ボタンをクリックします。

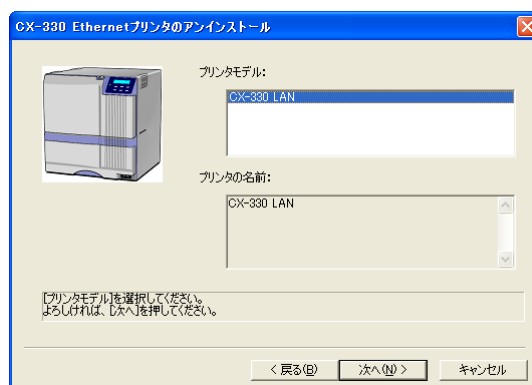


注意

実行中のアプリケーションがある場合は、終了してください。また、印刷中のドキュメントがある場合は、印刷が全て終了するまで待ってください。

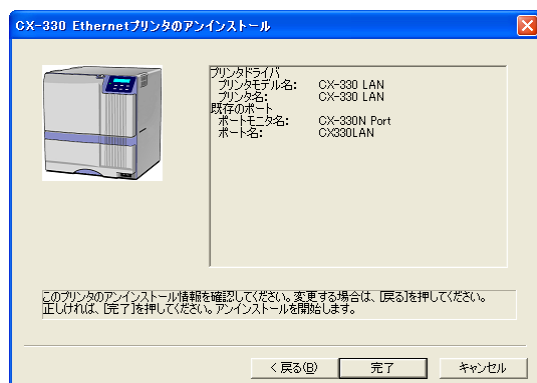
5. 下の画面が表示されたら、

- ① [プリンタモデル] からプリンタを選択して、
- ② [次へ] ボタンをクリックします。



アンインストール (つづき)

6. 下の画面が表示されたら、プリンタの情報を確認してください。[完了]ボタンをクリックすると、プリンタの削除を開始します。



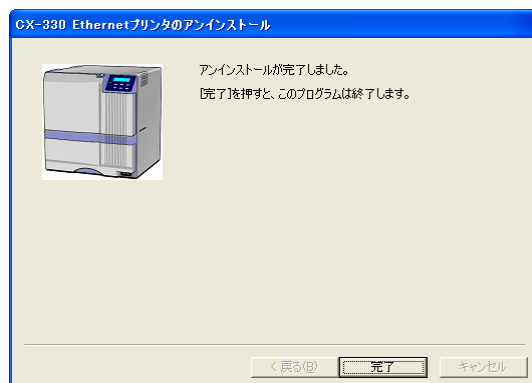
注意

Ethernet (LAN) 接続・プリンタドライバを複数インストールした場合、アンインストーラは全ての Ethernet (LAN) 接続・プリンタドライバを削除します。

メモ

プリンタを変更する場合は、[戻る]ボタンをクリックします。

7. 下の画面が表示されたら、[完了]ボタンをクリックすると、このプログラムは終了します。



プリンタドライバの削除は、完了しました。

注意

プリンタドライバを再度インストールする場合は、Windows® を再起動した後に「プリンタドライバのインストール」を実施してください。

Ethernet (LAN) 接続・プリンタドライバの更新

プリンタドライバ (Ethernet 接続および USB 接続) を一度削除し、再びインストールしてください。

手順については、「プリンタドライバのインストール」および「プリンタドライバの削除」を参照してください。

アンインストール (つづき)

色変換データの削除

1. 印刷中のドキュメントがある場合は、印刷がすべて終了するまでお待ちください。

注意

アンインストールには、管理者権限が必要です。

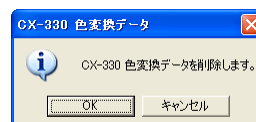
2. [コントロール パネル]の[プログラムと機能]または[プログラムの追加と削除]から[CX-330 色変換データ]を選択してください。

メモ

色変換データのインストール時に[スタートメニューに登録する]を選択した場合は、[スタートメニュー]の[色変換データのアンインストール]からアンインストールすることもできます。

自動実行プログラム「SETUP.exe」を使用する場合は、「インストーラ(自動実行プログラム)」の章を参照してください。自動実行プログラムから、色変換データのアンインストーラは起動できます。

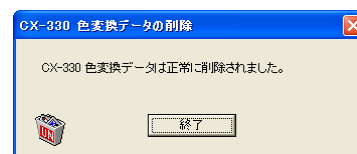
3. 下の画面が表示されたら、[OK]をクリックします。



メモ

[エラー]画面が表示された場合、[OK]をクリックしアンインストールを続行してください。

4. 下の画面が表示されたら、[終了]をクリックします。



色変換データの削除は、完了しました。

色変換データの更新

色変換データを一度削除し、再びインストールしてください。

手順については、「色変換データのインストール」および「色変換データの削除」を参照してください。

アンインストール (つづき)

ステータスマニタの削除

1. CX-330 ステータスマニタを終了させてください。

注意

アンインストールには、管理者権限が必要です。

2. [コントロール パネル]の[プログラムと機能]または[プログラムの追加と削除]から[CX-330 ステータスマニタ]を選択してください。

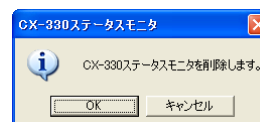
メモ

ステータスマニタのインストール時に「スタートメニューに登録する」を選択した場合は、[スタートメニュー]の[ステータスマニタのアンインストール]からアンインストールすることもできます。

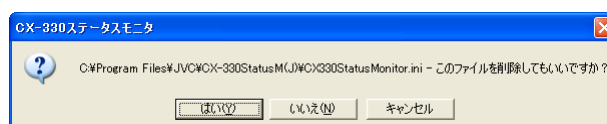
メモ

自動実行プログラム「SETUP.exe」を使用する場合は、「インストーラ(自動実行プログラム)」の章を参照してください。自動実行プログラムから、ステータスマニタのアンインストーラは起動できます。

3. 下の画面が表示されたら、[OK]ボタンをクリックすると、アンインストールを開始します。



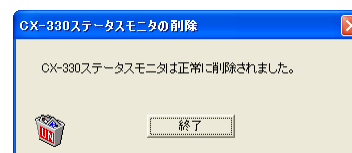
4. 下の画面が表示されたら、設定を削除する場合は、[はい]ボタンをクリックします。



メモ

[エラー]画面が表示された場合、[OK]をクリックしアンインストールを続行してください。

5. 下の画面が表示されたら、[終了]ボタンをクリックすると、このプログラムは終了します。



ステータスマニタの削除は、完了しました。

ステータスマニタの更新

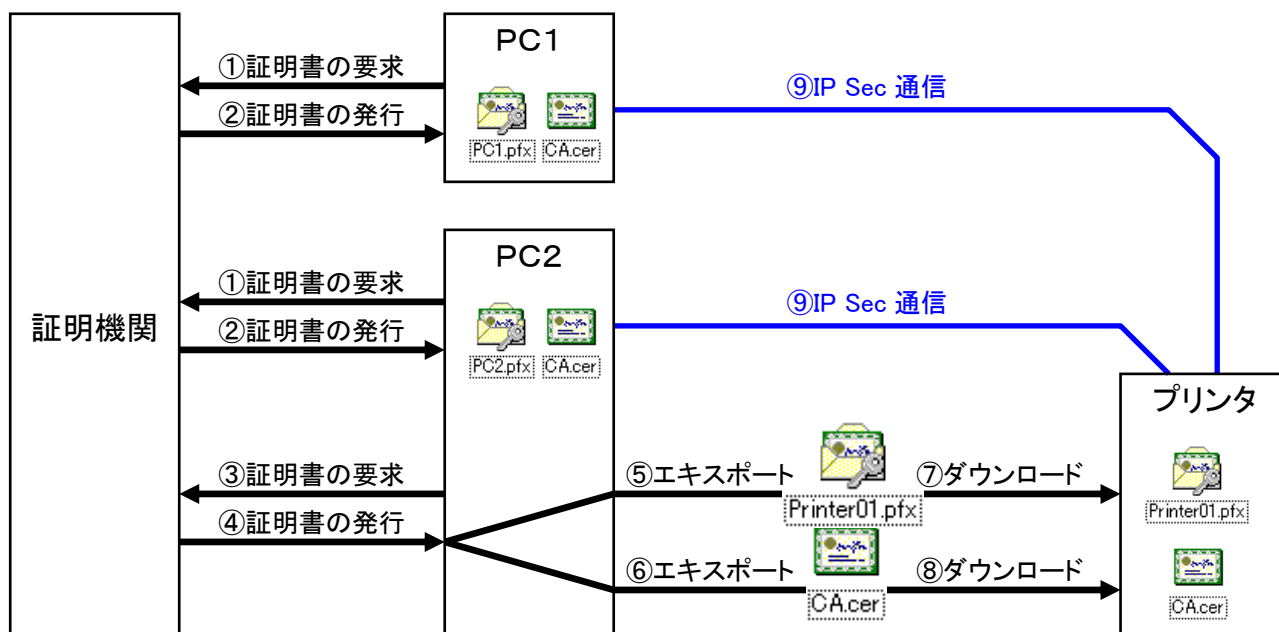
ステータスマニタを一度削除し、再びインストールしてください。

手順については、“ステータスマニタのインストール”および“ステータスマニタの削除”を参照してください。

IP Sec の準備

IP Sec の設定の流れ

プリンタで IP Sec を開始するまで、設定の流れを次の図で説明します。



【証明書の認証】

- ① 「PC用の証明書」を証明機関に要求します。
 - ② 証明機関から「PC用の証明書」と「証明機関の証明書」が発行されます。これをPCにインストールします。
 - ③ 「プリンタ用の証明書」を証明機関に要求します。
 - ④ 証明機関から「プリンタ用の証明書」と「証明機関の証明書」が発行されます。これをPCにインストールします。
 - ⑤ 「プリンタ用の証明書」をエクスポートし、ファイルに保存します。
 - ⑥ 「証明機関の証明書」をエクスポートし、ファイルに保存します。
 - ⑦ プリンタを USB 接続し、ステータスモニターで「プリンタ用の証明書」をダウンロードします。
 - ⑧ プリンタを USB 接続し、ステータスモニターで「証明機関の証明書」をダウンロードします。
 - ⑨ プリンタをネットワーク(Ethernet)接続し、PCの IP Sec(IP セキュリティ)を有効にすると、IP Sec 通信が開始されます。
- ネットワーク管理者にお問合せください。

【事前共有キー認証】

- プリンタを USB 接続し、ステータスモニターで「事前共有キーのファイル」をダウンロードします。
- ⑨ プリンタをネットワーク(Ethernet)接続し、PCの IP Sec(IP セキュリティ)を有効にすると、IP Sec 通信が開始されます。

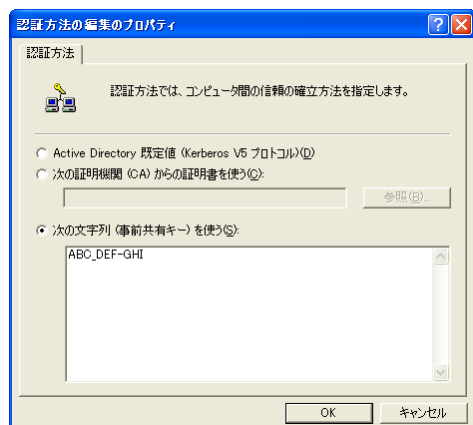
事前共有キーのファイル

注意

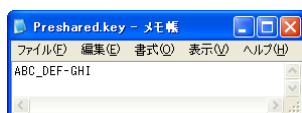
Windows® 上の IP Sec (IP セキュリティ) は、プリンタ本体を設置する場所のネットワーク管理者の指示に従って、操作してください。

1. MMC (Management Console) から「IP セキュリティポリシーの管理」を起動します。

2. 事前共有キーを使用するポリシーから、「認証方法の編集のプロパティ」を開きます。



3. Windows® の「メモ帳」など用いて、事前共有キーの文字列を作成し、ファイルの拡張子を「.key」として保存します。



4. 保存されたファイルは「事前共有キーのファイル」として、ステータスマニタを用いて「事前共有キー認証」を設定する際にダウンロードします。

注意

プリンタの事前共有キーで利用できる ASCII 文字は、以下の表の通りです。また、最大文字数は 255 文字です。

	2x	3x	4x	5x	6x	7x
0		0	@	P		p
1		1	A	Q	a	q
2		2	B	R	b	r
3		3	C	S	c	s
4		4	D	T	d	t
5		5	E	U	e	u
6		6	F	V	f	v
7		7	G	W	g	w
8	(8	H	X	h	x
9)	9	I	Y	I	y
A			J	Z	j	z
B			K		k	
C			L		l	
D	-		M		m	
E	.		N		n	
F			O	_	o	

注意

「事前共有キーのファイル」は、ネットワーク管理者の指示に従って、管理してください。

メモ

プリンタに「事前共有キー認証」を設定する方法は、ステータスマニタの取扱説明書を参照してください。

プリンタ用の証明書ファイル

注意

Windows®上のIP Sec(IP セキュリティ)は、プリンタ本体を設置する場所のネットワーク管理者の指示に従って、操作してください。

4. 保存されたファイルは「プリンタ用の証明書ファイル」として、ステータスマニタを用いて「証明書の認証」を設定する際にダウンロードします。

プリンタ用の証明書のパスワードで利用できる ASCII 文字は、以下の表の通りです。また、最大文字数は 255 文字です。

	2x	3x	4x	5x	6x	7x
0		0	@	P		p
1		1	A	Q	a	q
2		2	B	R	b	r
3		3	C	S	c	s
4		4	D	T	d	t
5		5	E	U	e	u
6		6	F	V	f	v
7		7	G	W	g	w
8	(8	H	X	h	x
9)	9	I	Y	i	y
A			J	Z	j	z
B			K		k	
C			L		l	
D	—		M		m	
E	.		N		n	
F			O	_	o	

「プリンタ用の証明書ファイル」は、ネットワーク管
理者の指示に従って、管理してください。

「プリンタ用の証明書」には、有効期限があります。
有効期限の切れた証明書を用いた IP Sec 通信は、
失敗したり暗号化できないことがあります。

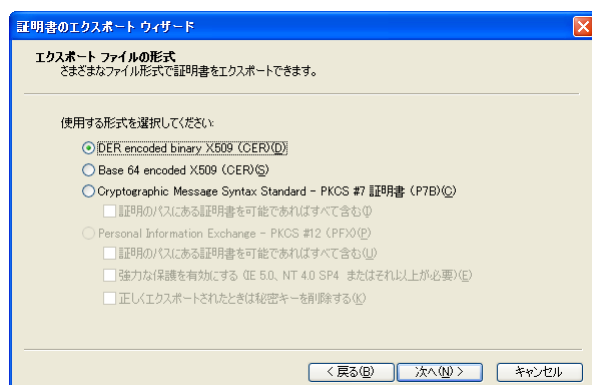
プリンタに“証明書の認証”を設定する方法は、ステータスマニタの取扱説明書を参照してください。

認証機関の証明書ファイル

注意

Windows® 上の IP Sec (IP セキュリティ) は、プリンタ本体を設置する場所のネットワーク管理者の指示に従って、操作してください。

1. MMC (Management Console) から「証明書 (ローカル コンピュータ)」を起動します。
2. 証明機関のストアを開き、プリンタ用の証明書と同一の「証明機関の証明書」をエクスポートします。形式は「DER encoded binary X509」です。ファイルの拡張子は「.cer」で保存されます。



3. 保存されたファイルは「認証機関の証明書ファイル」として、ステータスマニタを用いて「証明書の認証」を設定する際にダウンロードします。

注意

「認証機関の証明書ファイル」は、ネットワーク管理者の指示に従って、管理してください。

注意

「証明機関の証明書」には、有効期限があります。有効期限の切れた証明書を用いた IP Sec 通信は、失敗したり暗号化できないことがあります。

メモ

プリンタに“証明書の認証”を設定する方法は、ステータスマニタの取扱説明書を参照してください。

昇華型再転写プリンタ CX-330 プリンタソフトウェア インストールマニュアル